



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 西菱電機株式会社

コード番号 4341 URL <http://www.seiryodenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西岡 伸明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部副本部長 (氏名) 藤原 敏夫

TEL 072-771-3811

四半期報告書提出予定日 平成23年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,220	0.8	△112	—	△113	—	△82	—
23年3月期第2四半期	5,178	△11.0	5	△91.6	△2	—	△18	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △90百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△23.70	—
23年3月期第2四半期	△5.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,169	4,566	74.0
23年3月期	8,347	4,709	56.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,566百万円 23年3月期 4,709百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	9.8	330	23.0	300	24.0	145	95.3	41.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	3,500,000 株	23年3月期	3,500,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,631 株	23年3月期	1,631 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	3,498,369 株	23年3月期2Q	3,498,802 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内の景気は、東日本大震災の影響により企業活動や個人消費が低下し、厳しい状況で推移しました。

当社グループの関連する業界では、情報通信端末事業におきましては、スマートフォンやタブレット型多機能端末市場が急成長を見せています。情報通信システム事業におきましては、今回の大震災や大型台風の襲来などにより、各地で多大な被害を受け、国民の安心・安全確保を目的とする、国土全体のインフラ整備がより一層求められます。

このような状況下、当社グループの売上高は、携帯販売やパソコン販売を中心に厳しい経営状況でしたが、情報通信システム事業における大口工事案件が進捗したことにより、前年同期に比べ微増収となりました。しかし、携帯電話販売におけるスマートフォン対応サービス力の強化策を実行したことや、情報通信システム事業における新メニューの開発に注力するなど、積極的な投資に取り組んだことなどにより、固定費が前年同期に比べ増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高52億20百万円（前年同期比0.8%増）、営業損失1億12百万円（前年同期は営業利益5百万円）、経常損失1億13百万円（前年同期は経常損失2百万円）、四半期純損失82百万円（前年同期は四半期純損失18百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[情報通信端末事業]

情報通信端末事業におきましては、携帯電話販売では、スマートフォン対応サービス力の強化、ドコモショップの大型商業施設への移転や、お客様の利便性向上と店舗スタッフのオペレーション管理機能を備えた店舗運営システムの開発に注力しました。

これらの結果、情報通信端末事業での売上高は27億33百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益は62百万円となりました。

[情報通信システム事業]

情報通信システム事業におきましては、CCTVカメラを用いた各種監視システムやMCA防災無線などの従来メニューの拡販に加え、新分野として、空港内車両位置情報システムを納めました。また、顧客ニーズに合致するシステム・製品・サービスの提供を拡充すべく、各種情報通信システムの開発に注力しております。東日本大震災や台風12号の被災地への復旧支援にも積極的に取り組んでおります。

これらの結果、情報通信システム事業での売上高は24億87百万円（前年同期比11.3%増）、営業損失は1億75百万円となりました。

なお、情報通信システム事業における官公庁向けの売上高は、通常の営業形態として、第4四半期に完成する割合が大きいため、業績に季節的変動があります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報**(資産)**

当第2四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、40億42百万円（前連結会計年度末は61億42百万円）となり、20億99百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が25億14百万円減少したことなどによるものです。固定資産の残高は、21億27百万円（前連結会計年度末は22億5百万円）となり、77百万円減少しました。これは主に、減価償却が進んだことなどによる有形固定資産の34百万円の減少、投資有価証券の評価減などによる投資その他の資産の23百万円の減少などによるものです。

この結果、総資産は61億69百万円（前連結会計年度末は83億47百万円）となり、21億77百万円減少しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、14億84百万円（前連結会計年度末は35億14百万円）となり、20億29百万円減少しました。これは主に、買掛金が17億35百万円減少したことなどによるものです。固定負債の残高は、1億18百万円（前連結会計年度末は1億23百万円）となり、4百万円減少しました。

この結果、負債合計は16億3百万円（前連結会計年度末は36億37百万円）となり、20億34百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、45億66百万円（前連結会計年度末は47億9百万円）となり、1億43百万円減少しました。これは四半期純損失82百万円及び剰余金の配当52百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異のうち、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるものについては、当該原価差異を流動資産(その他)として繰り延べております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,071	1,344
受取手形及び売掛金	4,193	1,679
商品	472	439
仕掛品	38	165
原材料	91	88
繰延税金資産	145	189
その他	130	136
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,142	4,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,452	1,448
減価償却累計額	△720	△731
減損損失累計額	△129	△129
建物及び構築物（純額）	602	587
機械装置及び運搬具	982	982
減価償却累計額	△855	△880
減損損失累計額	△1	△1
機械装置及び運搬具（純額）	126	101
工具、器具及び備品	414	434
減価償却累計額	△261	△274
減損損失累計額	△29	△29
工具、器具及び備品（純額）	123	130
土地	673	673
建設仮勘定	11	9
有形固定資産合計	1,537	1,502
無形固定資産	86	67
投資その他の資産		
投資有価証券	102	89
前払年金費用	75	73
繰延税金資産	77	80
その他	404	393
貸倒引当金	△79	△79
投資その他の資産合計	581	557
固定資産合計	2,205	2,127
資産合計	8,347	6,169

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,613	877
1年内返済予定の長期借入金	12	—
1年内支払予定のリース債務	9	3
未払法人税等	14	10
賞与引当金	204	64
短期解約損失引当金	5	5
その他	654	522
流動負債合計	3,514	1,484
固定負債		
リース債務	5	3
退職給付引当金	10	9
資産除去債務	28	28
その他	79	76
固定負債合計	123	118
負債合計	3,637	1,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	523	523
資本剰余金	498	498
利益剰余金	3,673	3,537
自己株式	△1	△1
株主資本合計	4,693	4,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	7
その他の包括利益累計額合計	15	7
純資産合計	4,709	4,566
負債純資産合計	8,347	6,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,178	5,220
売上原価	3,837	3,931
売上総利益	1,341	1,288
販売費及び一般管理費	1,336	1,401
営業利益又は営業損失(△)	5	△112
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
その他	3	4
営業外収益合計	4	5
営業外費用		
支払利息	2	0
その他	9	5
営業外費用合計	11	6
経常損失(△)	△2	△113
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
負ののれん発生益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
投資有価証券評価損	9	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4	—
特別損失合計	13	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△12	△113
法人税、住民税及び事業税	9	10
法人税等調整額	△3	△41
法人税等合計	5	△30
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18	△82
四半期純損失(△)	△18	△82

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18	△82
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△7
その他の包括利益合計	△3	△7
四半期包括利益	△22	△90
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22	△90
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。